

公害防止協定の見直しについて

町では、遠浅地域のアイリスタウンの宅地分譲など、情勢の変化による新たな環境問題に対応するため、これまで(株)北海道畜産公社及び春雪さぶーる(株)との間で締結していた協定内容を全面的に見直し、新たに公害防止協定を締結しました。

主な変更点は次のとおりです。

《主な変更点》

- ・ 物質濃度規制を臭気指数規制に変更（敷地境界線での規制基準 臭気指数12）
- ・ 自主測定回数の見直しと測定時の役場職員の立会

*測定回数は次のとおり

- 大気 年2回以上
- 排水 月1回以上
- 臭気 年4回以上
- ・ 立入調査時の役場職員以外の者の同行
- ・ 各事業者間の協定内容の整合性（測定回数及び基準値の統一）

※臭気指数規制とは？

従来までの「特定悪臭物質濃度による規制」は、悪臭防

止法に定められた22物質のそれぞれの濃度を測定する方式でした。しかし、においはほとんどの場合、様々な物質が混合した複合臭として存在しており、従来の方法では、約40万種あると言われている多種多様なにおいには対応できませんでした。『臭気指数規制』は、人間の嗅覚を用いておのの程度を評価するため、においを全体としてとらえることができ、物質濃度による規制では補完できない複合臭や未規制物質によるにおいにも対応できるという特徴があります。

問合せ

住民生活課 ☎2940

秋の輸送繁忙期の交通安全運動

—10月13日(月)～22日(水)—

この季節は各種産業活動の追い込み期となり、貨物輸送の増加とともに、大型車両などの交通量が増えます。また、夕暮れ時が早まるため、歩行者や自転車利用者の事故も増えることが予想されます。このため、スピードダウンやデイ・ライト運動の励行、シートベルトやチャイルドシートの正しい装着を心掛け、夕暮れ時以降の外出の際には、夜光反射材などの使用を習慣づけ交通事故の未然防止に努めましょう。

スピードの出し過ぎなど、無謀運転の防止

- 安全な速度を保ち、カーブ手前ではスピードを落としましょう。
- スピードの出し過ぎと無謀運転をしないように、家庭や職場で話し合しましょう。

全席シートベルトとチャイルドシートの着用

- 後部座席を含め、全席シートベルト装着の徹底を図りましょう。
- 子どもの体型に合ったチャイルドシートを使用しましょう。

デイ・ライト(昼間点灯)運動の浸透と定着化

- デイ・ライトを実践し、自らの安全意識を高めましょう。
- デイ・ライト運動に推進するため職場ぐるみでの啓発を図りましょう。



昨年10月に町内で起きた大型車両同士の事故

北海道の平成20年上半期(1月～6月)のデータ

歩行中・自転車乗 中の死者(26名)	高齢者 22人(84.6%)	その他 4人(15.4%)
-----------------------	-------------------	------------------

自動車乗用中の 死者(54人)	シートベルト着用 30人(55.6%)	非着用 23人(42.6%)	不明 1人(1.8%)
--------------------	------------------------	-------------------	----------------

※シートベルトを着用していれば助かったと思われる方 7人(30.4%)

死亡事故違反例	速度の出し過ぎ 11人(12.5%)	前方不注意 23人(26.1%)	運転操作誤り 19人(21.6%)	その他 35人(39.8%)
---------	-----------------------	---------------------	----------------------	-------------------

※うち酒気帯び運転 3人(3.4%)